

北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	拡張型心筋症患者心筋切片における脂質酸化依存的細胞死関連マーカー発現の有無に関する後方視的探索研究 (B25-118)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部総合診療部 助教 北里梨紗
他の研究機関 および 各施設の研究責任者	北里大学薬学部 今井 浩孝
本研究の概要・背景・目的	拡張型心筋症（DCM）は心臓の働きが弱くなり、心不全や突然死の原因となります。本研究では北里大学病院で診断された DCM 患者さんの診療記録を用い、脂質酸化細胞死の指標と予後（心不全悪化や入院、死亡など）の関係を調べ、新しい治療や予後予測法の開発を目指します。
調査データ該当期間	2017 年 10 月 1 日から 2025 年 9 月 30 日まで
対象となる患者さん	2017 年 10 月 1 日～2020 年 9 月 30 日の間に DCM と診断された方
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報 2017 年 10 月 1 日～2020 年 9 月 30 日に心臓カテーテル検査の際に採取された心筋検体および 2025 年 9 月 30 日までのカルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。
試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	心筋生検検体の染色画像データをサーバ内 (NAS) で共有します 多施設共同研究であり、上記の他の研究機関・研究責任者へ提供 提供元機関の名称及び機関長の氏名：北里大学病院・病院長 山岡邦宏
利用又は提供を開始 する予定日	利用又は提供開始予定日：研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の遂行のための費用は、循環器内科学/総合診療部医局研究費、科研費、財団助成金(武田科学振興財団)を使用します。 研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>所属・職位：総合診療部 助教 担 当 者：北里 梨紗（キタサト リサ） 電 話：042-778-8111（代表）</p>